

不審者情報もう1件。熊高のコンビニの近くでも男性からの声掛け事案がありました。名前や学年を聞かれて逃げたら追っかけてきたらしく、本当に恐かったですよね。「いかのおすし」プラス「防犯ブザー」で自分の命を守る。そして私たち大人はしっかり子どもたちを守りましょう。警察や地域の方々にも再度見守り強化をお願いしていきます。



大江の風

10月7日
No.52



とても分かりやすい記録です。
さすが黒板書記さん。上手♥

すごいな~~6年生！！

「大江名物」と言ってもいいでしょう。「縦割り班学級会」がありました。全校児童657人を20班に分けています。そして6年生を中心に1年間、異学年での活動を行っています。先週、その縦割り班での会議が行われたのです。議題は「縦割り班遊びを決めよう」でした。すべての班で、6年生が上手に司会進行をしていました。

意見をまんべんなく取り上げるために司会から「後ろの列の人たちは意見が出てないようですが・・・」とふっしてみたり、「この遊びについて皆さん内容がわかりましたか。質問はありませんか。」と問いかけたり・・・1年生から6年生まで、意見についてちゃんと理解ができるように、そして意見を出しやすいように工夫していました。ちょっとびっくりしたのは、ICTの活用です。今年導入しましたので、今までの縦割り班学級会ではなかった光景だと思います。ある班はタブレットを使って、「シンキングツール」に意見をのっけていく方法を取り入れていました。またある班は、電子黒板を使って注意を促したり、電子黒板だけで書記をしたり、その班の6年生の創意工夫が見られました。6年学年主任の中尾先生に聞いたら、特別にその準備の時間をあげてないそうで・・・(当たり前ですよ、授業をつぶすことはできない)だから、6年生ってほんとすごいな~と思いました。自分たちで時間を工面して打ち合わせをして、こんなに立派に縦割り学級会を運営できるんですもの。これが大江の伝統ですよ。このすごい6年生の姿をみて、1・2年生は学級会のやり方を覚えますし、5年生は、「来年は私たちが前に立って縦割り学級会を進行するんだ」という青写真を描くことができたでしょう。6年生は、全学年のお手本です。憧れです。リーダーです。卒業までみんなを引っ張って行ってほしいな。

さあ、話し合いは終わりました。次は実践です。「縦割り遊びウィーク」で決まったことを実行します。ちゃんと晴れの日の場合と雨の日の場合の遊びを決めています。異学年で仲良く遊び、もっと楽しい大江小になるといいですね。



ときばきと話し合いを進めていきます。さすがです。



シンキングツール「ピラミッドチャート」を使って整理していきます。



電子黒板に意見を集約していきます。見やすいわ。



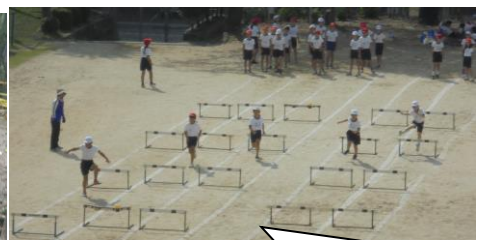
電子黒板に「できるだけ理由もつけて発表」と書いてありました。



1年生から5年生まで発表をがんばりましたね。

おまけ

1年生が体育倉庫の裏で秘密基地を作っていました。ばれたから秘密じゃなくなっただね。(笑)



おまけ 4年生のハードルの授業を3階からパチリ。かっこよかったよ。